

南大隅町防災マップ改訂業務委託プロポーザル提案書評価基準

1. 趣旨

この基準は、南大隅町防災マップ改訂業務委託に関する提案のうち、最も優秀な提案を行ったと認められる者を選定するために必要な事項を定めるものである。

2. 評価方法

(1) 事前審査(書類審査)

提出された企画提案書について、審査委員が各評価項目における評価基準に基づき業務実績、実施体制について採点を行う。

なお、プロポーザル参加者が4社以上の場合、「(3) 順位の決定方法」により選定した上位3社をプレゼンテーション審査対象とする。

(2) プレゼンテーション審査

提出された企画提案書について、プレゼンテーションと審査委員による質疑応答を実施し、各評価項目における評価基準に基づき採点を行う。

(3) 順位の決定方法

- ア 事前審査においては、審査委員ごとに評価項目の点数を合計し、合計点の高い順に順位を付す。
- イ プロポーザル参加者が4者以上の場合、各審査委員が付した順位の数字を合計した数値（以下「順位点」という。）が最も小さい者から順に上位3者をプレゼンテーション審査の対象者として選定する。
- ウ 事前審査において、プレゼンテーション審査対象者の選定に係る順位が同点となった場合は、「業務実績」の評価点が高い者を上位とする。なお、「業務実績」の評価点も同点の場合は、「実施体制」の評価点が高い者を上位とする。それでもなお同点の場合は、同順位として取り扱い、当該提案者全てをプレゼンテーション審査の対象者とする。
- エ プレゼンテーション審査終了後は、事前審査及びプレゼンテーション審査における評価項目の点数を合計し、審査委員ごとに順位を付す。
- オ 各審査委員が付した順位の数字を合計した順位点が最も小さい者を第1位とし、次に小さい者を第2位とする。
- カ 順位点在同一となった場合は、事前審査及びプレゼンテーション審査における全審査委員の評価項目の合計点が最も高い者を上位とする。
- キ 前項においても同点となった場合は、「業務内容①」、「業務内容②」及び「業務内容③」の合計点が最も高い者を上位とする。
- ク なお、前項によっても順位が決定しない場合は、審査委員の協議により順位を決定する。

(4) 優先交渉者の決定方法

「(1) 事前審査」、「(2) プレゼンテーション審査」における審査委員ごとの評価項目の点数を合計して、「(3) 順位の決定方法」で定める順位の決定方法により最終的に第1位となった者を契約候補者とし、第2位となった者を次点とする。

3. 評価基準及び配点

各評価項目の評価基準及び点数配分は下表のとおりとする。

【評価基準表】

評価項目		評価基準	配点(点)	事前 審査	プレゼン 審査
事業 所 評 価	1	業務実績	過去3年間で同等の実績が多数あり、確実に委託業務を遂行できる能力を有しているか。 実績1件につき5点加算 (上限15点)	●	
	2	実施体制	業務の実施体制・担当者の配置状況が的確かつ適正であり、業務が適切に実施できる体制が整っているか。 ※右欄「実務経験」…防災マップ作成等の業務に関する業務経験 ①業務責任者の実務経験年数が ・20年以上の場合…10点加算 ・15年以上の場合…7点加算 ・10年以上の場合…5点加算 ②主担当者の実務経験年数が 10年以上の場合…5点加算	●	

評価項目		評価基準	配点(点)					事前 審査	プレゼン 審査
			特に 良い	良い	普通	やや 劣る	劣る		
提 案 内 容	3	業務内容①	現段階で構想している防災マップの内容が住民に対してわかりやすいものとなっているか。	15	12	8	4	0	●
	4	業務内容②	提案内容が住民に対する防災・減災に具体的ににつながるものとなっているか。	15	12	8	4	0	●
	5	業務内容③	使用する地図は、出来る限り最新の建物形状や道路が確認できる等、防災に適した内容となっているか。	15	12	8	4	0	●
	6	独自提案	今回の仕様書のほか、独自提案として今後の防災事業に有効な提案がなされているか。	10	8	5	3	0	●
	7	プレゼン 質疑応答	説明が明確でわかりやすく、提案内容が十分に理解でき、資料構成も優れているか。	10	8	5	3	0	●
	10	見積価格	価格が適正か。見積額(税込)が予算額(7,000千円)を超える場合は失格とする。	価格の低い者から、5点、4点、3点を加算する。					
合 計 点							30	70	

総合計 100